



評 定 書

評定 CBL EP001-19号

東京パワーテクノロジー株式会社
代表取締役社長 原 英雄 様

令和2年1月8日付けで評定依頼された下記の案件について、一般財団法人ベターリビング評定規程第8条に基づき、環境性能評定委員会（委員長 博士(工学) 永田明寛）において審査した結果、「カルダン断熱フロー」の熱伝導率は $0.14\text{W}/(\text{m}\cdot\text{K})$ であり、繊維系断熱材等ではないことを評定する。

記

1. 件 名 「カルダン断熱フロー」の熱伝導率
2. 評定事項 本評定は、依頼者より提出された資料に基づき、対象とする「カルダン断熱フロー」を所定の施工方法で施工することで、熱伝導率は $0.14\text{W}/(\text{m}\cdot\text{K})$ であり、繊維系断熱材等ではないことを審査したものである（詳細については別添）。
3. 評定区分 一般評定
4. 有効期限 令和7年3月29日

原評定発行日 令和2年3月30日



一般財団法人 ベターリビング
理事長 井上 俊



1. 件名

「カルダン断熱フロー」の熱伝導率。

2. 評定の目的

評価方法基準の断熱等性能等級における評価に際して、「カルダン断熱フロー」の熱伝導率の値を定めて、外皮計算に用いることを目的とする。

3. 評定の対象

評価対象の「カルダン断熱フロー」は、主成分がセメント及び無機質骨材からなる高流動の軽量モルタルである。表1に示すように容器に配合の水をいれ、その中に本製品（15 kg/袋、粉体）を加えて、モルタルハンドミキサーで2～3分練り混ぜて製造する製品である。

表1 配合

カルダン断熱フロー (kg)	水 (kg)	備考
15	6.4～7.0 (標準 6.7)	モルタルハンドミキサーで 2～3分練り混ぜ

4. 評定の内容

①断熱性能

「カルダン断熱フロー」(荷姿：15kg/袋)は配合水量6.4～7.0kg/袋(標準水量6.7kg/袋)の範囲で、所定のモルタルハンドミキサーを使用して練り混ぜ時間2～3分とすれば、「カルダン断熱フロー」モルタルの熱伝導率0.14W/(m・K)を保持できる。

②透湿性能

「カルダン断熱フロー」は、透湿率から繊維系断熱材等ではないと判断できる。

※繊維系断熱材等に該当しない断熱材として扱ってよい。

5. 関連技術基準

- ・JISA1412-2：1999 熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法—第2部：熱流計法(HFM法)
- ・JIS A 1324：1995 建築材料の透湿性測定方法

6. 留意事項

現場での品質管理(施工方法)は、「カルダン断熱フロー」施工方法に従うこと。

7. 提出資料

①評定図書 「カルダン断熱フロー」の熱伝導率(資料一式)

②委員会議事録(指摘事項回答書)

第1回委員会 令和2年2月12日

第2回委員会 令和2年3月18日

8. 環境性能評定委員会

委員長	永田明寛	首都大学東京	教授	
委員	西澤繁毅	国立研究開発法人建築研究所		主任研究員
委員	菅哲俊	一般財団法人ベターリビング		つくば建築試験研究センター 技術評価部 主席試験研究役